

作成日：令和3年1月22日

地域

おびひろし
帯広市

種別

しゅうろういこうしえん
就労移行支援

基本情報	名称	おびひろ 帯広ケア・センター
	所在地	おびひろしかわにしちようにし 帯広市川西町西1線47-2
	でんわ 電話・FAX	0155-59-2739
	メール アドレス	obi-care@grace.ocn.ne.jp
	ホーム ページ	http://www.keisei-kai.jp/carecenter/



定員数	20名
開所日	月・火・水・木・金 ※コロナ体制のため、変動あり
利用時間	9:30~11:10、13:30~15:10 ※水曜は9:30~11:45までとなります ※コロナ体制のため、確認してください
昼食	あり (1食200円) / なし
工賃	午前・午後 570円 (水曜760円) 土曜・日曜・祝日利用は1時間380を支給します。

休日	土日祝 (土曜開所月数回あり)
送迎	あり / なし

サービス内容

- 活動内容
- ◆農作業
(花や野菜苗の栽培・販売、農作物の栽培・収穫、除草等の管理作業、活動等々)
 - ◆喫茶コーナーでの接客・厨房業務
(帯広市市役所1階喫茶、帯広市図書館3階喫茶)
 - ◆食品加工拠点での加工作業
(ごぼう茶製造、ようかんペースト製造、豆腐製造、お弁当製造、コーヒー焙煎作業等々)
 - ◆就労プログラム
 - 基礎訓練～必要なマナーやコミュニケーション等
 - 職業訓練～職場見学、職場体験、職場実習等
 - 求職活動～ハローワーク同伴、求人検索、履歴書や面接練習等
 - 各グループワーク



利用者状況	現在の利用者数 (令和2年10月1日現在)	総数24名【身体0名 / 知的14名 / 精神5名 / その他5名】 利用年齢層：学校卒業後の方や、20～30代の比較的若い方が多い傾向です。		
	就職者数 (1年以内の定着率)	平成29年度14名 (93.3%)	平成30年度11名 (100%)	令和1年度10名 (100%)

<p>とう じぎょうしょ 当事業所について</p>	<p>おも しゅうしょくさき 主な就職先</p>
--------------------------------------	-------------------------------------

・社会福祉士、作業療法士、ジョブコーチ養成研修修了者、就労支援経験を有するスタッフが、利用者さんと共に作業活動や就職のためのプログラムを行います。
 そのような活動やプログラムを通じて、利用者さんのできることを増やしたり、苦手なことはどのようにしたらできるようになるかを一緒に考え検討し、働くために必要な環境調整を行います。

- ・市内スーパー
- ・介護福祉施設
 (清掃・デイサービス助手・支援員等)
- ・ファストフード店員
- ・大手製造業
- ・市内ホテル (ベッドメイキング・清掃)
- ・土木工事業 等々

おも しょうかいけいろ
主な紹介経路

ていちゃくしえん ほうほう
定着支援の方法

- ・就業・生活支援センター
- ・相談支援事業所
- ・特別支援学校 等

- ・就職後の定期的な面談、相談
- ・企業訪問による直接支援
- ・電話連絡による、定期的な近況確認
- ・在職者向けプログラム
- ・他機関が主催する研修会の参加 等

にっちゅう かつどう ようす
日中活動の様子

川西の拠点では、農作業が主な活動となります。様々な農作業を通じて、「働くための基礎」を身につけていきます。具体的には・・・

◆生活リズムと労働習慣
 日中活動をするために毎日通所する事で、生活リズムや労働習慣、基礎体力を身につけていく事に繋がります。

◆仕事で必要となるコミュニケーション
 挨拶、指示を受けた時の受け答えや返事、お礼や謝罪、報告や相談をする力を身につけていきます。

◆得意・不得意の発見
 様々な農作業を通じて、自分の得意な仕事、苦手な仕事を見つけるきっかけとなります。これは、その後の仕事選びに繋がります。



「人材育成館ぶらう」という拠点では、プログラムを通じて、働くために必要な知識やスキルを学び、身につけていきます。

◆基礎訓練～社会人に必要なマナー、コミュニケーションの取り方、スポーツ
 就職した先輩の話を聞く 等

◆職業訓練～職場見学、職場体験、職場実習 等

◆求職活動～ハローワーク同行 (ハローワークの利用の仕方、相談の同行等)
 ハローワークでの求人検索、履歴書の書き方練習、面接練習 等

◆グループワーク～「働く」について考えるGW、就労経験がある方々のGW
 WRAP 等々

「作業活動」と「プログラム」の2つの活動で、「働く力」をつけていきます。

